※令和３年度以前入学生用

学校番号	２００１

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	3	第３学年	PROMINENCE English CommunicationⅢ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけるとともに、事実や意見などを多様な点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

話題別の会話文で読み・聞く能力を伸ばし、発音・構文・文法を学んだあと、表現活動で書く・話す能力を養う。情報や考えをまとめて、英語で発表できる力を養う。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：「コミュニケーション英語Ⅲ」PROMINENCE English CommunicationⅢ

「英語表現Ⅱ」DUALSCOPE English ExpressionⅡ

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・準備した上で、日常的な事柄や自分自身、日本の文化など身近なことについて複数の文で描写できる。 ・定型の表現を使って、簡単なやり取りができる。 ・自然なリズムやイントネーションで自分の思いを伝える。	(コミュ英Ⅱ) インタビューテスト	･自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて身近なことについて複数の文を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて箇条書きで複数の文を書くことが出来る。	(英表Ⅱ) 定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いてその概要を捉えることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	(コミュ英Ⅱ) リスニングテスト 定期考査 (英表Ⅱ) リスニングテスト 定期考査	･内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・100 語の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したあと適切なポーズを伴い音読することが出来る。	(コミュ英Ⅱ) リーディングテスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・間違うことを恐れず，積極的に情報や考えなどについて表現している。 ・授業を通して学んだことや，学校や家庭などにおける日常生活の中で学んだり経験したりしたことを積極的に活用して表現している。	・語句や表現，文法事項などの知識を活用して適切に表現することができる。 ・場面や状況に応じた適切な表現を用いることができる。	・語句や表現，文法事項などの知識を活用して，内容を的確に理解することができる。 ・説明などを読んだり聞いたりして，特に重要な事実等を捉えることを通じ，全体の要旨を理解することができる。	・正しい語順や語法を用いて文を構成する知識を身に付けている。 ・英語を使用している人々の日常生活，風俗習慣など，表現活動に必要な文化的背景について理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	単元の評価規準	主な学習内容	評価方法
Lesson 1 Ito Jakuchu —The Rediscovered Artist （６時間）	明治以降，一般から忘れ去られていた江戸の絵師，伊藤若冲。第２次世界大戦後，若冲の存在を世に知らしめたのは，何とアメリカ人コレクターだった。若冲の絵の特徴や独特の技巧について読み解き，日本の美術について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		200 年の時を超越して蘇った伝統絵画の評価とその技巧に関心を持ち，作品を鑑賞･考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換する。	200 年の時を超越して蘇った伝統絵画の評価とその技巧に関心を持ち，作品を鑑賞･考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換している。	･本文の音読練習（リピート，ペア･リーディング等） ･Comprehension	･ペアでの言語活動を観察する。 ･ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・ 若冲が現代に及ぼした影響とその高度な技巧について英語で書き，説明する。 ・ 他の人に紹介したいものを英語で書き，説明する。	･若冲が現代に及ぼした影響とその高度な技巧について英語で書き，説明することができる。 ・ 他の人に鑑賞してもらいたいものについて英語で書き，意見を言うことができる。	・ 本文 ･Communication Activity B, C	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		やや専門的な絵画の技法や若冲の言動などについて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	やや専門的な絵画の技法や若冲の言動などについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・ Warm Up ・ Pre-Reading Questions ・ 本文 ･Communication Activity A	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本の伝統絵画を多面的に評価する視点をもち，特に現代の科学技術との関連性について的確に理解する。	日本の伝統絵画を多面的に評価する視点をもち，特に現代の科学技術との関連性について的確に理解している。	タイトルページの絵と写真	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

Lesson 2 Leaving Microsoft to Change the World（６時間）	世界的な大企業の青年重役が，会社を辞めて世界中の子供たちに教育の機会を与える NPO を創設する。彼の人生における新たな進路の選択について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人の生き方・人生の進路の選択に関心を持ち，自分の進路について考えながら，題材を鑑賞する。 ・ウッド氏の人生の選択について，グループ内で積極的に英語で意見交換する。	・人の生き方・人生の進路の選択に関心を持ち，自分の進路について考えながら，題材を鑑賞しようとしている。 ・ウッド氏の人生の選択について，グループ内で積極的に英語で意見交換しようとしている。	・ 本文の音読活動（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・絵とキーワードを使って，ウッド氏の人生の進路変更の様子について口頭で説明し，自分の意見を述べる。 ・仮定の状況について，自分の意見を英語で書き，グループ内でそれを発表して他のメンバーと意見を交わす。	・絵とキーワードを使って，ウッド氏の人生の進路変更の様子について口頭で説明し，自分の意見を述べることができる。 ・仮定の状況について，自分の意見を英語で書き，グループ内でそれを発表して他のメンバーと意見を交わすことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・絵とキーワードを使って，ウッド氏の人生の進路変更の様子について口頭で説明し，自分の意見を述べる。 ・仮定の状況について，自分の意見を英語で書き，グループ内でそれを発表して他のメンバーと意見を交わす。	・絵とキーワードを使って，ウッド氏の人生の進路変更の様子について口頭で説明し，自分の意見を述べることができる。 ・仮定の状況について，自分の意見を英語で書き，グループ内でそれを発表して他のメンバーと意見を交わすことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		ウッド氏の人生の進路の選択について読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	ウッド氏の人生の進路の選択について読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・ Pre-Reading Questions ・本文	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人生の進路の選択について柔軟に考える。 ・自分や身近な人と比較して，その共通点や相違点を的確に理解する。	・人生の進路の選択について柔軟に考えている。 ・自分や身近な人と比較して，その共通点や相違点を的確に理解している。	タイトルページの写真・地図・グラフ	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が定着しているかを判断する。
Lesson 3 A One-Million-Dollar Lottery Ticket （６時間）	100 万ドルの当たり宝くじ券を巡って，アメリカで三つ巴の裁判訴訟が起こった。所有権を主張する 3 人の訴えを読み，その所有権は誰にあるのかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		訴訟を審理する裁判と裁判制度に関心を持ち，自分が参加するときのことを想像しながら，訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し考えようとする。	訴訟を審理する裁判と裁判制度に関心を持ち，自分が参加するときのことを想像しながら，訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し考えようとしている。	・ 本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。

※令和３年度以前入学生用

		「外国語表現の能力」			
		・キーワードや絵を使って，当たり宝くじ券の訴訟の内容を順を追って再話(retelling)する。 ・誰が当たり宝くじ券の所有者なのかについて意見を書き，グループ内で意見を述べる。	・キーワードや絵を使って，当たり宝くじ券の訴訟の内容を順を追って再話(retelling)することができる。 ・誰が当たり宝くじ券の所有者なのかについて意見を書き，グループ内で意見を述べることができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	ワークシート等を提出させ, 工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		当たり宝くじ券を巡る訴訟の内容について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	当たり宝くじ券を巡る訴訟の内容について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・Pre-Reading Questions ・本文	ワークシート等を提出させ, 本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アメリカが訴訟社会と呼ばれる理由をタイトルページのグラフや本文の内容から理解する。 ・日本の裁判員制度のあらましを理解する。	・アメリカが訴訟社会と呼ばれる理由をタイトルページのグラフや本文の内容から理解している。 ・日本の裁判員制度のあらましを理解している。	・ タイトルページのグラフやイラスト ・ 本文	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより, 知識が定着しているかを判断する。
Lesson 4 Recycling Hotel Soap to Save Lives（６時間）	ウガンダからの難民デレク・カヨンゴ氏が，アメリカのホテルで廃棄される石鹸を再利用して，発展途上国の衛生環境の改善に貢献する活動を始める。カヨンゴ氏の活動を通して，世界の衛生状態の格差や乳幼児の死亡率などについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		公衆衛生面における世界の地域間格差の現状に関心を持ち，資源の再利用や地域間格差の問題について，自分ができることは何かを考える。	公衆衛生面における世界の地域間格差の現状に関心を持ち，資源の再利用や地域間格差の問題について，自分ができることは何かを考えようとしている。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・キーワードや絵を使って，カヨンゴ氏の経験と活動内容を順を追って再話(retelling)する。 ・貧しい地域の人々にはどのような問題があり，彼らを援助するために何ができるかについて書き，グループ内で意見を述べる。	・キーワードや絵を使って，カヨンゴ氏の経験と活動内容を順を追って再話(retelling)することができる。 ・貧しい地域の人々にはどのような問題があり，彼らを援助するために何ができるかについて書き，グループ内で意見を述べることができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	ワークシート等を提出させ, 工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		公衆衛生面における世界の地域間格差の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	公衆衛生面における世界の地域間格差の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・Pre-Reading Questions ・本文	ワークシート等を提出させ, 本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・カヨンゴ氏がグローバル・ソープ・プロジェクトを設立した背景や活動内容について理解する。 ・地域間格差が発生する原因や，それが地域住民に及ぼす影響について理解する。	・カヨンゴ氏がグローバル・ソープ・プロジェクトを設立した背景や活動内容について理解している。 ・地域間格差が発生する原因や，それが地域住民に及ぼす影響について理解している。	・本文 ・ タイトルページの写真・地図・グラフ	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 5 Question Authority! （６時間）	日本人とアメリカ人とでは大きく異なる，「権威」に対したときの考え方や態度について学び，その違いがどのような行動になって表れるかについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アメリカの子供たちが「権威を疑う」理由について積極的に考えようとする。 ・「権威」に対する日本人の態度や対応ぶりとその理由について積極的に考えようとする。	・アメリカの子供たちが「権威を疑う」理由について積極的に考えようとしている。 ・「権威」に対する日本人の態度や対応ぶりとその理由について積極的に考えようとしている。	・ 本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・「校則や学校の伝統について異議を唱えたいですか。」というトピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書く。 ・グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論を出す。	・「校則や学校の伝統について異議を唱えたいですか。」というトピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書くことができる。 ・グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・ディスカッションへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		「権威を疑う」というアメリカの子供たちの習慣について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	「権威を疑う」というアメリカの子供たちの習慣について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・大小の権威に対する考え方について，日本人と英米人との違いを理解する。 ・権威に対する対応ぶりは変化する場合もあることを理解する。	・大小の権威に対する考え方について，日本人と英米人との違いを理解している。 ・権威に対する対応ぶりは変化する場合もあることを理解している。	・本文 ・タイトルページの写真や記事	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 The True Cost of Fast Fashion （６時間）	ファーストファッションの衣料品は，流行を取り入れているのに安価なので，消費者は何も考えずに買い求めてしまう。その生産に伴う，いくつかの深刻な問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について関心を持ち，その現実的な解決策について積極的に考える。 ・「ファーストファッションの問題を解決するために何をするか。」というトピックでプレゼンテーションを行う。	・ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について関心を持ち，その現実的な解決策について積極的に考えようとしている。 ・「ファーストファッションの問題を解決するために何をするか。」というトピックで積極的にプレゼンテーションを行おうとしている。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。

※令和３年度以前入学生用

		「外国語表現の能力」			
		・質問に答えながら考えたことをまとめ，論理性に注意しながらプレゼンテーションのアウトラインを書く。 ・クラスでプレゼンテーションを行う。	・質問に答えながら考えたことをまとめ，論理性に注意しながらプレゼンテーションのアウトラインを書くことができる。 ・クラスでプレゼンテーションを行うことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・プレゼンテーションへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	ファーストファッションの生産国における人権侵害と環境問題について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・Pre-Reading Questions ・ 本文 ・Listening Comprehension	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ファーストファッションの生産国における労働環境と賃金，環境問題について理解する。 ・プレゼンテーションの構成や効果的に使える表現について理解する。	・ファーストファッションの生産国における労働環境と賃金，環境問題について理解している。 ・プレゼンテーションの構成や効果的に使える表現について理解している。	・タイトルページの写真と記事，グラフ ・本文	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 7 What Is College For? （６時間）	学校教育の総仕上げとも言える大学教育が，アメリカではこの数十年の間に，より多くの収入が期待できる職業を得るための資格となってしまった。大学は何のためにあるのかという問いを，現在の社会情勢と照らし合わせつつ，広い視野をもって考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		大学の存在意義について関心を持ち，大学教育の望ましい姿について考える。	大学の存在意義について関心を持ち，大学教育の望ましい姿について考えようとしている。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・ 「大学では一般教養科目を教えるべきではない。」という論題に関する質問に英語で答えたり，50 語ほどの意見を書いたりする。 ・ 上の論題で，ミニディベートを行う。	・ 「大学では一般教養科目を教えるべきではない。」という論題に関する質問に英語で答えたり，50 語ほどの意見を書いたりすることができる。 ・ 上の論題で，ミニディベートを行うことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・ディベートへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・ Pre-Reading Questions ・本文 ・ Listening Comprehension	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アメリカ合衆国の大学教育の長所と短所について理解する。 ・日米の大学教育の類似点や相違点について理解する。	・アメリカ合衆国の大学教育の長所と短所について理解している。 ・日米の大学教育の類似点や相違点について理解している。	・ 本文 ・ タイトルページの記事や図表	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 Attitudes toward Time （６時間）	世界の各地域における時間に対する考え方や対応の仕方の相違は，どこから生まれるのだろうか。世界中の事例といろいろな仮説を読み解きながら，時間に対する人々の姿勢について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について関心を持ち，それらを理解する。 ・時間に対する姿勢の相違に関する仮説を理解する。	・世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について関心を持ち，それらを理解しようとしている。 ・時間に対する姿勢の相違に関する仮説を理解しようとしている。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・「日本人はなぜ時間を強く意識するのか。」というトピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書く。 ・グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論を出す。	・「日本人はなぜ時間を強く意識するのか。」というトピックについて英語で答えて，50 語ほどの意見を書くことができる。 ・グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・ディスカッションへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		異なる文化圏における人々の時間に対する姿勢について，日本人との相違を知ることによって，その人々とよりよい関係を築くのに役立つことを理解する。	異なる文化圏における人々の時間に対する姿勢について，日本人との相違を知ることによって，その人々とよりよい関係を築くのに役立つことを理解している。	・ 本文 ・ タイトルページのイラストと解説	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

Lesson 9 Science of Love （6時間）	人間にとって普遍的なものと考えられる恋愛感情だが，世界中のいろいろな分野の研究者が分析したところ，脳と身体に働きかけるいくつかのホルモンと関係があることが分かった。人間と恋愛感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		恋愛感情を論理的分析的に考察することに関心を持ち，自分自身の経験も振り返りながら，恋愛感情について考える。	恋愛感情を論理的分析的に考察することに関心を持ち，自分自身の経験も振り返りながら，恋愛感情について考えようとしている。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「外国語表現の能力」			
		・「理想の恋人はどんな人か。」というトピックについて英語で答えて，50語ほどの意見を書く。 ・グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論を出す。	・「理想の恋人はどんな人か。」というトピックについて英語で答えて，50語ほどの意見を書くことができる。 ・グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論を出すことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・ディスカッションへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		世界中の恋愛感情の研究内容について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	世界中の恋愛感情の研究内容について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・Warm Up ・Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・1つのテーマに対して多角的な考察が必要なことを理解する。 ・人間の感情でさえ脳の働きと捉え，それを科学的に研究する方法があることを理解する。	・1つのテーマに対して多角的な考察が必要なことを理解している。 ・人間の感情でさえ脳の働きと捉え，それを科学的に研究する方法があることを理解している。	・ 本文 ・ タイトルページのイラストと解説	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 Human BUYology （6時間）	現在最新のマーケティングは，直接的間接的に人の五感に訴える手法を用いるまでに進歩している。このマーケティング戦略を通して，企業活動について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・最新のマーケティング戦略を通して企業活動に関心を持ち，その現状について積極的に理解する。 ・「店舗のマーケティング戦略」というトピックでプレゼンテーションに取り組む。	・最新のマーケティング戦略を通して企業活動に関心を持ち，その現状について積極的に理解しようとしている。 ・「店舗のマーケティング戦略」というトピックでプレゼンテーションに取り組もうとしている。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。

※令和３年度以前入学生用

		「外国語表現の能力」			
		・「店舗のマーケティング戦略」というトピックについての質問に答えてから，論理性に注意しながらプレゼンテーションのアウトラインを書く。 ・クラスでプレゼンテーションを行う。	・「店舗のマーケティング戦略」というトピックについての質問に答えてから，論理性に注意しながらプレゼンテーションのアウトラインを書くことができる。 ・クラスでプレゼンテーションを行うことができる。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・プレゼンテーションへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		企業活動の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	企業活動の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・ Warm Up	企業活動の現状について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現代の企業活動にどのような問題が潜んでいるかを的確に理解する。 ・「賢明な消費者」になるためには，どのようなことに気をつければいいかを理解する。	・現代の企業活動にどのような問題が潜んでいるかを的確に理解している。 ・「賢明な消費者」になるためには，どのようなことに気をつければいいかを理解している。	・本文 ・タイトルページのイラストと解説	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。